

第2回 男山やってみよう会議 みらい報

平成27年3月8日

日時:平成27年3月8日(日) 13:00~15:05

場所:男山公民館 2階 参加者数:41名

◆ 第2回の目的

お互いの事を知り、男山やってみよう会議の参加の心構えを決める。

◆ プログラム

① あいさつ、今日の流れの説明(13:00~13:15)

・アンケート説明

(少しでも皆さんの声を集められるように)

毎回受付の横に目安箱を置くことにしました！)

・次々回の連絡 4月18日(土)生涯学習センター



② はじめに(13:15~13:30)

・「いま、感じている事、気になっている事」を共有

③ 紹介シートの作成(簡単なゲーム)(13:30~14:30)

・新聞記者になったつもりでペアになった人に

インタビューし、紹介シートを作る

・内容:個人の紹介

(=仕事や居住歴、過去やっていた事、男山やってみよう会議を通じて達成したい事など)

写真は完成したシートを会場後方に設置した板に貼りだしている様子です！

どれも真剣に読み込んでしまうくらい味のあるものになりました。



④「男山やってみよう会議」の基本ルールを作る(14:30~14:50)

・前回作った「こんな場になったらいいな7カ条」のような会議になるには

どんな心構えやルールがあるとよいだろう？

想いをカタチにしてゆく話、あたたかい関係づくりの話、多様な視点を受け入れる話など各グループで様々な角度から男山やってみよう会議でのルールについて話しました。

⑤ ルールの共有(14:50~14:55)

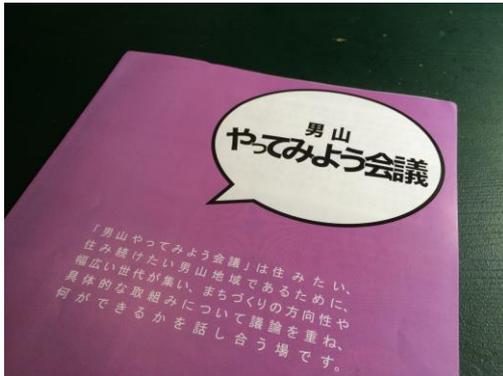
・チームごとに発表

⑥ おわりに(14:55～15:05)

- ・感想共有
- ・アンケート記入

◆ できあがった「男山やってみよう会議 心構え・ルール」

- ・「ポジティブに」誰かの言った事をすぐに否定しない。
- ・「とりあえず」の精神。とりあえずきく、とりあえず笑顔で。最後にはお陰様という。
- ・「形にしよう」せっかくやっている会議なので、形を残す。アクションをのこそう。
- ・個人の意見を尊重しよう。色んな考えを持った人同士共有できるように！
- ・意見を保留。採用されなかった意見も大切に。
- ・スケジュール感とスピード感を大切に。



第1回、2回を通して男山やってみよう会議の「理念とルール」が作られました。次回の第3回からはいよいよ男山地域のことをみんなで出しあいます！28日(土)にお会い出来ますことを楽しみにしています^^

記録：場とつながりラボ home' s vi 丹羽・山本